



# たまき 社協だより

2026. 2 No.97

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会  
〒519-0433 玉城町勝田4876番地1  
TEL 0596-58-6915 / FAX 0596-58-6916  
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>  
E-mail [tamasya@amigo2.ne.jp](mailto:tamasya@amigo2.ne.jp)

玉城町社協理念 ～ 笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくりの実現に向けて ～

## 新民生委員始動



委嘱状 授与



委嘱式

### 地域に寄り添う民生委員

#### 今年度の活動を開始

令和7年12月3日、保健福祉会館ふれあいホールにおいて、民生委員・児童委員及び主任児童委員の委嘱式が行われました。

これは、3年に一度行われる全国一斉改選に伴い、玉城町では民生委員31名、主任児童委員2名の方々が厚生労働大臣から委嘱され、町長から委嘱状が伝達されました。

地域の身近な相談役、また地域のつなぎ役として、誰もが安心して暮らせる町づくりの一助を担っていただきます。

各地区担当民生委員の紹介及び職務等については、次のページに掲載しています。



この広報は、社協会費によって発行しております。

## 外城田地区

(敬称略)



浜塚団地  
土岐 シヅ子



田宮寺  
勝田  
乾 哲哉



蚊野茶屋  
ピュアタウン蚊野  
土谷 龍次



玉城苑  
西山 定



矢野、積良  
山神  
○奥野 良子



原  
(6～13組)  
中野富久恵



原  
(1～5組、14組)  
中野 博基

## 田丸地区



新田町1・2・3・8組、  
城東すみれ団地、  
サニータウン玉城  
木村 恵子



栄町1区、  
アパート  
○尾崎 裕美



殿町、板屋町、  
萱町  
西 弘之



勝田町  
村井 一朗



魚町、大手町  
中西 徳治



上町、本町、  
浦町、三ツ橋  
米田 満



栄町2区、  
養殖研  
小西 利一



栄町3・4区  
中村千代美



元町、南新町  
富澤 久美



西世古、朝久田、  
ホームタウン上田  
中西 憲二



下田辺、城西  
山本 早苗



羽根、茶屋  
川村 義輝



新田町  
4・5・6・7・9組  
野口 勉成

## 有田地区



荒子団地、  
伊勢団地  
小久保安郎



中楽、久保  
村井 文子



妙法寺、  
エバグリーン玉城  
森田喜久夫



岡村、上玉川、  
下玉川、平  
川井 勝



門前、坂本、  
日向  
木場みゆき



長更、井倉、  
世古  
西岡 仁美

## 主任児童委員



北岡 妙子



藤川 和彦



中角、岩出、  
ファーストタウン  
中西 寛



小社、曽根  
山岡、昼田  
沖見 緑



岡出、富岡  
見並ひとみ



宮古  
◎福本 功



公園通り  
濱地 玲奈

## 下外城田地区



## ◆民生委員・児童委員とは

**地域住民の立場にたつて、地域の福祉を担うボランティアです。**

厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。給与の支給はなくボランティアとして活動しているもので、任期は3年です。

**地域を見守り、地域住民の身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役です。**

担当地区において高齢者や障がいのある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。心配ごとなどさまざまな相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、専門機関とのつなぎ役になります。

## ◆主任児童委員とは

子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員です。（担当区域はもちません）児童福祉関係機関と区域担当民生委員の連絡役となり協力・活動を行っています。

## ◆活動内容

事務局（民生委員・児童委員協議会）を社会福祉協議会に置き、

◎会長 福本 功、◎副会長 尾崎裕美・奥野良子（敬称略）に決めました。  
主に次のような活動をおこなっています。

- 定例会 月1回
- なんでも相談 毎月10日・30日
- 赤い羽根街頭募金 10月1日
- 明るく声かけ玉城の日 毎月第3火曜日
- 下校時安全パトロール
- 歳末安否確認事業「歳末まごころ訪問」
- 生活福祉資金・町世帯更生資金貸付事業の相談支援
- 一人暮らし高齢者への支援・見守り
- ・ほのぼの便（絵手紙）訪問配布
- ・交流事業への協力
- 敬老祝金配布事業
- 小中学校訪問
- その他、各関係機関との連携・協働及び各行事等への参加
- 行政などの依頼に基づく担当区域内の高齢者世帯の状況調査などへの協力

地域の住民の方が安心して生活できるまちづくりのために、さまざまな取り組みを行っています。

**子どもが動かすまちの未来  
地域と共に描く  
ずっと住みたい町**

11月27日、玉城中学校体育館で、町内4小学校の5年生、玉城中2年生、地域住民が参加する地域福祉座談会が行われました。テーマは「だれもが安心して、元気に暮らせるまち」。サブタイトルは「わたしたちのまちの今と未来ずっと住みたい町ってどんな町？」として小学生・中学生・大人が一緒に、障がい者や高齢者の人権について考えながら、よりよい町の未来を語り合いました。

8つのグループには、中学生が

進行役・記録係として入り、まず自己紹介からスタートし「今の町のいいところ」「困っているところ」「将来こんな町になってほしい」という3つの視点で意見交流が進みました。子どもたちからは「幅広い世代で



地域福祉座談会の様子

楽しめるイベントがあるといい」「みんなにとつて暮らしやすい工夫が必要」など生活に根ざした意見が出され、地域の方々は経験を踏まえた温かい助言を返してくださり、世代をこえた学びの時間となりました。

最後に各グループが話し合いをまとめて発表し、会場全体で「未来のまち」を共有しました。今回の取組を通して、子どもたちは自分たちの町を見つめ直し、地域とのつながりや、自分にもまちづくりに参加する力があることを実感しました。今後は、ふりかえりやポスター制作などを通して学びをさらに深めていく予定です。

## 赤い羽根共同募金で協力の御礼

今年も10月から各自治区をはじめ、職場などから赤い羽根共同募金活動への協力を賜り、ありがとうございました。

皆さまからの温かいご支援・ご協力のもと

1,223,551円

(12月26日現在)

が、寄せられました。本当にありがとうございました。

なお、ご協力いただいた募金は、県共同募金から配分金として還元され、玉城町の地域福祉事業に役立たせていただきます。

なお、赤い羽根共同募金の運動期間は厚生労働大臣よりの告知により、10月1

日から翌年の3月31日までの6か月間とされています。引き続きご理解ご協力をよろしくお願いたします。



歳末街頭募金



歳末まごころ訪問

## 歳末街頭募金歳末まごころ訪問

12月20日には、町内の各ボランティア団体による歳末街頭募金運動を、味工房アグリ、グッティ、ザ・ビックエクストラ玉城店の町内3カ所で行いました。皆さまのご協力のもと、

33,432円

の温かいご協力・ご支援いただきました。これは、歳末に独居高齢者の方へ、まごころ訪問として活用し、年の瀬迫る12月30日、民生委員の方々が228名に年末の安否確認を行っていました。

## 手話にふれて知る

### 思いを伝える大切さ

町内小学生を対象に手話体験を実施しました。

外城田小学校(4年36名)  
下外城田小学校(4年16名)  
有田小学校(4年29名)

講師として一般社団法人三重県聴覚障害者協会の方をお招きし、聴覚障がいについての講義や手話について触れ、児童は手話を見よう見まねで、積極的に学んでいました。

児童たちは、手話だけでなく、相手の気持ちを理解しようとする姿勢の大切さに気づいた様子で、「もっと手話を覚えてみたい」「気持ち伝わるってすごい」といった感想も聞かれました。

今回の手話体験を通して、言葉だけでは伝えない方々に触れたことで、子どもたちのコミュニケーションの世界が広がりました。今後も思いやりと理解を育む学びにつながっていくことを期待しています。

玉城町社会福祉協議会では手話うち力フェを実施しています。



手話体験



手話うち力フェは毎月1回土曜日に、保健福祉会館にて開催しています。どなたでもご参加いただけます。楽しみながら優しく温かい環境で手話に触れることができます。詳しい日程などは玉城町社会福祉協議会のホームページをご覧ください。ぜひお気軽にご参加ください。



## 地域を知り、備えを強める 防災体験とタウンウォッチング

町内全小学校で防災体験教室、  
下外城田小学校で防災ボランティア  
のご協力もとタウンウォッチン  
グを行いました。

### 〈防災体験教室〉

外城田小学校（3年41名、4年36名）  
有田小学校（4年29名）  
下外城田小学校（4年16名）

簡易トイレ設置体験、風呂敷  
リュックづくり、卵の殻踏み体験、  
ロープワーク、防災備蓄倉庫等の  
見学などで体験内容を考え体験を  
行いました。

### ◎簡易トイレ設置体験

小学校の防災備蓄倉庫に実際に  
入っている簡易トイレの組み立  
てを練習しました。

### ◎風呂敷リュックづくり

風呂敷でリュックをつくったり  
して風呂敷の様々な活用方法を  
学びました。

### ◎卵の殻踏み体験

新聞紙でスリッパを作り体験し  
ました。割った卵の殻の上をま  
ず、素足で歩き、その後、作っ

た新聞紙スリッパを履いて歩き  
比べました。素足では痛みを伴  
いますが、新聞紙で作ったス  
リッパは痛みもなく、その効果  
に皆感心している様子でした。

### ◎ロープワーク

肋木を活用しながら本むすび、  
巻きむすび、もやいむすびなど  
の結び方を学習しました。

### ◎防災備蓄倉庫等の見学

町役場の総務防災課にご協力い  
ただき、防災備蓄倉庫には何が  
入っているのか、どのような方  
が利用するのかをご説明いた  
しました。

どの体験も実践的なもので、子  
ども達が真剣に学ぶ姿が見受けら  
れました。来年度以降も継続し、  
防災意識の向上を図っていき  
たいと思います。

### 〈タウンウォッチング〉

南海トラフ地震や津波、頻発す  
る台風や局地的大雨等の自然災害  
から自分自身を守るために、体験  
型防災学習を通して、防災の知識  
を身に付けることを目的に防災体  
験学習を行っています。

下外城田小学校で3年生（15名）  
を対象に11月14日、県教育委員会

と防災ボランティアが協力し、タ  
ウンウォッチングと防災マップづ  
くりを行いました。

児童自らが地域へ出向き、通学  
路に危険なものはないか、安全な  
ところはあるか、役に立つものは  
なにかを探しました。

玉城町防災ボランティアは長年  
にわたり子ども達の防災教育に力  
を入れてきました。

今後子ども達及び地域住民の  
防災意識の向上のため活動に取り  
組んで行く予定です。ご興味・ご  
関心をお持ちになられた方は玉城  
町社会福祉協議会（☎581691  
5）までお気軽にお問い合わせく  
ださい。



タウンウォッチング



防災備蓄倉庫見学



新聞紙スリッパづくり

## 「もしも」にどう動く？ 玉城中2年生が防災を 深く考える日

自然災害発生時に落ち着いて行動できるか、防災・減災の基本的な知識を習得するため12月15日、玉城中学校2年生を対象に防災講座を開きました。

町社会福祉協議会と防災ボランティアでは小学校高学年を対象に防災体験を行っています。昨年度から中学生まで対象を広げ準備を進めてきました。

講座では2年生159名を対象に町の防災アドバイザーで三重大学大学院工学研究科川口淳教授からお話いただいた後、グループに分かれ、災害対応カードゲーム「クロスロード」を体験しました。このカードには、飼い犬を連れて避難所に来た人を受け入れるか、避難所に3,000人居ます、2,000食しかない食料をあなたは配りますかなどに対して「Yes」か「No」で答え、その答えをグループのみんなで真剣に議論し共有し合うというものです。

これまで小学生で経験してきた参加型の訓練から、自ら考えて行動できる知識を習得する講座へと

レベルも上がり、これからの町の防災・減災の一助となることを期待しています。



防災講座の様子



グループディスカッション

## 秋のふれあいウォーキング ～原区内ウォーキングと 光徳寺の座禅体験～

秋晴れのもと、11月22日に秋のふれあいウォーキングを健康しあわせ委員会、元気ですたまき委員会、たまき文化スポーツクラブが共催で開催しました。

ウォーキングはアスピア玉城、光徳寺、石佛庵、朽羅神社まで約3kmのコースです。光徳寺では大島住職のお話と座禅体験、フレイルサポーターによるフレイルチェックが行われました。

普段見慣れた景色も、意識しながらながめるといろいろな発見が

あり、玉城町の魅力を再発見しながらウォーキングを楽しみ、和気あいあい、人々のふれあいが嬉しいウォーキングとなりました。



ウォーキングの様子



住職のお話



フレイルチェック



## わが町クリーンアップ

誰もが安心して暮らせる地域づくりの一環として、自分たちの町は自分たちの手できれいにする活動を12月9日に行いました。

町内事業所や各ボランティア団体のご協力のもと、総勢25名で外城田地区のアスピア周辺の美化活動を行いました。

ウォーキング、交流も兼ね、道路も心もきれいにあらわれるような活動となりました。



わが町クリーンアップの様子

## 三重の赤い羽根共同募金

### 「百貨店プロジェクト」

令和7年12月9日、ふとんの橋本様より、13,580円の募金をいただきました。

今後、地域福祉活動等に活用していきたいと思えます。募金ありがとうございました。

### 三重の赤い羽根共同募金

「百貨店プロジェクト」とは…

地域で活動している企業等の皆様に地域のためになる募金百貨店プロジェクトに参加していただくことによって、日常生活と社会貢献をつなぐ「企業×地域住民×共同募金」の新たな関係構築を目指したものです。



## 玉城町シルバー人材センター 作業者大募集！

あなたの知識と経験を

シルバー人材センターで活かしてみませんか？

人材センターでは、高齢者の積極的な就業促進を行い、活動に喜びや生きがいを感じ、健康な体を維持していくことを目的にセンター運営を行っています。

### 入会資格

玉城町に住んでいる概ね60才以上の方で、健康で働く意欲があり、センターの趣旨を理解し賛同できる方

### 入会方法

玉城町社会福祉協議会までお越しいただき、登録用紙のご記入をお願いいたします。ご来館いただければ、人材センター担当までご一報ください。

### 配分金

就業した内容により、配分金という形で支払われます。（作業内容によって異なります）

### お問合せ

玉城町シルバー人材センター  
☎ 58-6915



しごとの内容	就業場所	日 数	対 象
清掃・洗濯作業	玉城町内施設	1か月に10日程度	女性の方
草 取 り 作 業	玉城町内	月によってかわります	男性・女性
草 刈 り 作 業	玉城町内	月によってかわります	男性・女性
剪 定 作 業	玉城町内	月によってかわります	男性・女性

現在、特に上記の作業を行っていただく方を募集しています。

# 第24回 玉城町社会福祉大会

【日 時】 令和8年2月11日（水・祝）  
9：00～12：00

【場 所】 玉城町保健福祉会館 ふれあいホール  
【内 容】



第1部 顕彰（社会福祉の増進に貢献された方または団体）  
福祉の作文 朗読  
福祉協力校の発表 他

第2部 講演会「うちの子は“ハタラク”ができますか？」  
講師：エフピコダックス株式会社  
代表取締役 岩井 久美 氏



## 講師プロフィール

岩井久美（高知県生まれ）

障がい者支援と雇用づくりに  
長年取り組み、特例子会社社長  
として農福連携など地域と協力  
した活動を進められている。

その他 福祉協力校の活動展示  
障がい者福祉施設 物販販売

なお、当日の様子や、福祉の作文の朗読、福祉協力校の活動報告などを動画で編集し、YouTubeの玉城町社協チャンネルで公開予定ですので、ぜひチャンネル登録をして公開をお待ちください。



## ご寄付ありがとうございました（10月～12月）

元気バス募金箱	93,933 円
匿名 様	10,081 円
匿名 様	10,000 円
UA ゼンセン ミマス労働組合 様	20,000 円
ボナール 様	80,000 円
京セラドキュメントソリューションズ株式会社 玉城工場社員一同 様	
京セラドキュメントソリューションズ株式会社 玉城工場 様	
京セラドキュメントソリューションズ株式会社 労働組合 様	
	146,358 円



## 玉城町社会福祉協議会の情報を発信中!!

ホームページ



YouTube  
チャンネル



フェイスブック



## 身近な社協の相談窓口ご案内

何でも相談（予約不要）

日 時：毎月10日、30日 13:00～15:00

場 所：玉城町保健福祉会館にて

相談員：民生児童委員、人権擁護員、行政相談員